



4月に入って始業式・入学式から始まり、体育大会や遠足、宿泊学習、プール学習など様々な行事をやりとげました。子どもたちは多くの自信を付け、いよいよ楽しみにしている夏休みを迎えます。学校では、これまでの学習や生活の振り返りとまとめをしています。その一環として7月6日(金)に算数コンテスト、7月10日(火)に国語コンテストを行いました。

また、12日(木)・13日(金)の両日には、夏休みを前にした三者懇談を行いました。子どもたちが、有意義で楽しい夏休みを送れることができるよう、担任とじっくり話し合いができたでしょうか。

夏休み中には、学習相談会も計画しています。参加は希望制ですが、進んで参加し、さらに成長してくれることを願っています。水泳もがんばりましょう！

オープンスクール・防災教室・救急法講習会

6月24日(土)「オープンスクール」を開催しました。1限目は授業参観、2限目は1～5年生と保護者向けの防災教室、3限目は保護者対象の救急法講習会を行いました。1限目の授業参観では、早朝からたくさんの保護者にご来校いただきました。子どもたちも、お家の方々の前で張り切って学習に取り組んでいました。1年生は、算数の授業で「ひき算」の学習をしました。大勢の保護者が参観していただきましたが、いつもと違って少々緊張気味でしたが、全員が発表できました。2年生から6年生も、たくさんの保護者が参観していただく中で、いつもどおりの落ち着いた授業をす

(1年生の授業)



(防災教室)



2限目は、1～5年生の児童と保護者が参加して「防災教室」を行いました。福井県嶺南振興局 敦賀土木事務所 河川砂防課から石橋さん、山口さんの2名に講師でご来校いただき、土砂災害について学びました。敦賀市の「土砂災害ハザードマップ」によると、杳見区は危険な箇所が多いようです。避難場所は杳見小学校ですが、安全な避難経路を確認しておいてほしいと思います。児童はもちろん、参加された保護者の方々も真剣にお話を聞いていました。

保護者から「改めて災害が起きたときのことを考える良い機会になったと思います。」という感想もいただきました。日ごろから、災害に備えて物資や心の準備をしておくことが大切だなあと思いました。

3限目は、保護者による「救急法講習会」です。夏休みにプール開放を実施する本校では、監視当番をしていただくPTAの方々を対象に毎年講習会を行っています。本年度は、大型スクリーンを準備して講師の救急隊が示される実演を映し出し、説明が分かりやすくなる工夫をしました。保護者から「年に1回のこのような機会は、とても大切だと思いました。」といった感想をいただきました。ありがとうございました。

(救急法講習会)



事故は起こらないことが一番ですが、起こったときには今日の講習会を思い出し、落ち着いて対応をお願いいたします。

5・6年生 交通安全教室

6月12日(火) 5・6年生の交通安全教室を行いました。体育館で走路を設定し、自転車の乗り方を学びました。交通ルールを守って安全運転を心がけていましたが、後方確認や横断歩道の渡り方、右折と左折の通行の仕方など細かく指導を受けていました。

沓見区は坂道が多いので、スピードを出さないように気をつけてほしいと思いますし、常に「心のブレーキ」を大切にしてほしいと思います。

また、ブレーブボードに乗って道路を走っている人を見かけますが、自転車と同じで交通事故が起きる危険が多いです。ブレーブボードに乗るときも、ヘルメットを着用してほしいと思います。わずかな心がけで、命は守れます。自分の命は、自分で守るようにしましょう！



4年生 学びのつどい

6月5日(火)に4年生の「学びのつどい」発表がありました。国語の学習で学んだ文章を20名全員で朗読しました。心を一つにして読み上げる声に迫力があり、一人も間違わずに語る言葉にチームワークの良さを感じました。

後半は、高橋尊琉さんが一人で、消防署見学へ行って学んできたことを発表しました。消防署のお仕事や日ごろの訓練の様子、はしご車に乗って驚いたことなどをスライドで映し出し説明しました。たった一人の発表でしたが、堂々とした態度で、間違わずに大きな声で発表ができました。

終了後の感想では、5・6年生から自分たちも見学に行ってみようと思った発表や、低学年からは、今後見学に行ける楽しみができた発表などが述べられていました。保護者の方々にもぜひ聞いて欲しかったと思える素晴らしい学びのつどいでした。



お話の会

6月13日(水)に低学年、6月20日(水)に高学年が、敦賀おはなしの会の方にご来校いただき、「おはなしと読み聞かせの会」を行いました。13日(水)は9名、20日(水)は6名の方々から、「手遊び・お話・絵本・詩」など様々な分野で、低学年は6～8話、高学年は5～6話の内容でお話をいただきました。

沓見小学校の子どもたちは、外部の人から学んだり、読み聞かせをしていただいたりすることが好きです。今回は、カーテンを閉めて、ろうそくを灯し、静かな雰囲気の中で、読み聞かせなどをいただきました。子どもたちは、とても興味を持って聞くことができました。毎週金曜日に行っています図書ボランティアさんの読み聞かせとはまた少し違った感じでお話を聞くことができましたので、子どもたちにとって読書に親しむ良い機会となりました。

しかし、45分間床に座って聞いていたので、お尻が痛くなり、少し集中力が欠ける児童もいましたので、「おはなしと読み聞かせの会」の方から、「もう少し話をじっくり聞けると良いですね」といった課題もいただきました。今後は、このような課題も解決していきたいですね。

